

令和6年6月21日

市政記者各位

第193回外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」講演会の開催 キルギス共和国・ビシュケクを紹介します

福岡よかトピア国際交流財団は、福岡で学ぶ外国人学生にふるさとのことや福岡の印象を語ってもらう『外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」』講演会を開催します。

是非とも、市民の皆様への周知にご協力いただくとともに、当日の取材をお願い申し上げます。

当日取材いただける場合、事前申込は不要ですので、会場までお越しください。

記

1. 日時 令和6年7月18日(木) 18:30~19:30(18:00受付開始)
2. 会場 福岡市国際会館4階 第1会議室
(博多区店屋町4-1)
3. 講師 カルベコフ・アリムザン 氏
キルギス共和国・ビシュケク出身
4. 定員 33名 ※要事前予約
5. 聴講料 500円(ただし、外国人留学生は無料)
6. 申込み 要予約 ※定員に達し次第締切
電話、ファックス、またはメールでお申し込みください。
※申込受付は令和6年7月1日(月)開始
7. 主催 公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団



【お問合せ先】



公益財団法人 福岡よかトピア国際交流財団 永瀬
福岡市博多区店屋町4-1 福岡市国際会館1階
TEL : 092-262-1700 HP : <https://www.fcif.or.jp/>

第193回 外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」 ～キルギス共和国・ビシュケク～

7/18 (木)

18:30～19:30

※18:00 受付開始

会場	福岡市国際会館 4 階 (福岡市博多区店屋町 4-1)
参加費	一般 500円
外国人学生	無料 (学生証等ご提示ください)
定員	33名 (要事前予約)



(左)キルギス 山脈 (中央)ビシュケク (右)出典: 外務省ホームページから引用 キルギス共和国地図

キルギス共和国は、ユーラシア大陸中央部に位置しており、中国、ウズベキスタン、カザフスタン、タジキスタンに囲まれた国です。面積は19万8,500km²(日本の約半分)、人口は約670万人で言語は主にキルギス語(国語)、ロシア語(公用語)を使用しています。日本とは1992年に外交関係を開設し、天山山脈の最高峰ポベダ峰(標高7439m)の山脈を通過してナリン川等が流れ、豊かな水資源があります。ラルカ国立公園、琵琶湖の約9倍の冬も凍結しない塩水湖のイシククリ湖など、美しく雄大な自然が楽しめます。

首都の**ビシュケク市**は、人口約100万人、札幌とほぼ同緯度で、夏期には都市部では気温は40℃まで上がりますが、山間は冷涼です。空気は乾燥していて冬期はマイナス20℃まで冷え込むこともあります。山脈から流れる水を利用して街全体に水路が張り巡らされ、多くの樹木が育ちます。アラ・アルチャ国立公園やコノーチェク渓谷ブラーナの塔などが有名です。

語り手 カルベコフ アリムザンさん

日本の人々と文化に興味を持ち、日本のアニメも大好きで、2017年に交換留学で初めて福岡に来ました。日本がとても好きになり熊本へ移住し、九州大学大学院で勉強するために2年半前に福岡に来ました。福岡が大好きで、ちょうど良い大きさの理想的な都市だと感じています。公園に行ったり、散歩を楽しんでいます。現在は大学院博士課程で金属に関する材料科学を研究しています。卒業後は、大手企業に勤めて経験を積みたいと考えています。また母国と日本との間に、より緊密な関係を築きたいと思っています。



問合せ先
申込み先



(公財) 福岡よかトピア国際交流財団

TEL: 092-262-1744 FAX: 092-262-2700

E-mail: attaka@fcif.or.jp

URL: <http://www.fcif.or.jp/event/hometown>

